決算説明 資料

2023年10月期(第46期) 第3四半期

新しい発想と確かな情報で働く人と日本を豊かに。元気に。

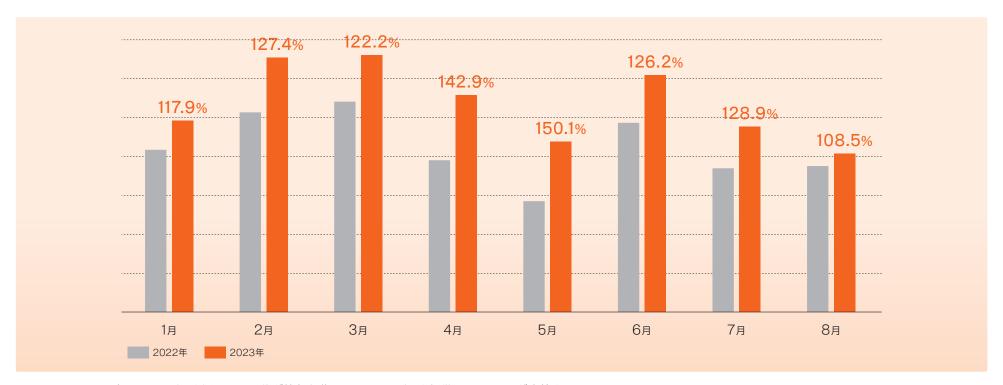
2023年9月 東証プライム市場: 証券コード 2301

#式**学情 GAKUJO**

2023年1月~2023年8月



求職者優位な売り手市場においても、新規会員登録数が大きく増加しました。 2023年は毎月、新規会員登録数が前年同月を上回っています。 2023年8月の新規会員登録数は108.5%、応募数は130.2%で伸長しました。



最新テクノロジーを活用し、20代が情報収集しやすいサービスを提供していることが支持され、

売り手市場の環境下においても、会員数が大きく伸びています。

2023年は毎月、新規会員登録数が前年同月を上回っています。登録会員の増加ペースが加速し、求職者と求人企業のマッチングも大幅に増加しています。

2023年8月発表



朝日学情ナビ

おかげさまで、あさがくナビが、オリコン顧客満足度調査で、

「就活支援コンテンツ」第1位を2年連続で獲得しました。

学生にとって使いやすいサービスを提供し、学生と企業の価値あるマッチングを実現してまいります。



2023年8月

中期経営計画の進捗をさらに加速させるため、組織再編を実施

事業拡大・組織体制の強化を推進するため、組織の再編を実施。

コーポレート部門・メディアビジネス部門の組織体制を強化し、さらに専門性の深化・生産性の向上を図ってまいります。

コーポレート部門

人的投資を強化し 従業員の能力開発を支援

DX戦略部を新設

社内のDX化をさらに推進

人事機能を再編

採用・従業員の能力開発をさらに強化

メディアビジネス部門

各サービスの連携を強化し さらにシナジーを発揮できる体制へ

Web・イベントの連携

Webサービスとイベントを同一事業部に編成し シームレスな連携を可能に

Webメディア部門を再編

さらにプロダクト開発・ UX向上を加速させる体制へ 採用マーケットの環境

経験者採用(中途採用)の拡大・新卒採用の早期化・難化により、 "20代通年採用"を実施・強化する企業も増える見通し

生産年齢人口の減少、雇用の流動化により企業の人材採用需要は拡大経験者採用(中途採用)・新卒採用ともに採用需要は高止まりを続け、さらに"通年採用"が拡大

経験者採用(中途採用)が拡大 特に「20代」の採用需要が高い

企業の採用計画に占める経験者採用の比率は、<u>過去最高37.6%</u> 2016年度から7年で2倍に上昇

経験者採用 37.6%

出所:日本経済新聞社「採用計画調査」2023年

経験者採用で特に採用したい年齢は「20代」 63.5%の企業が20代を特に採用したいと回答

「20代」を特に採用したい 63.5%

出所:学情「経験者採用(中途採用)状況調査」2023年

新卒採用は「難易度が高い」状況 早期化にともない、人材要件の見通しも複雑に

2025年採用は「難しくなる」と回答した企業が8割を超える

2025年卒採用は「難しくなる」 82.6%

出所:学情「2025年卒採用計画調査」2023年

早期化が加速し、実際に入社するのは2年後なので、 今必要な人材とギャップが生じる可能性も否定できない



ビジネスの環境・トレンドの変化が速い時代に、 2年先を予想して人員計画や採用要件を決めるのは難しい



若い世代で転職希望者が増え、転職に挑戦する20代も増える見通し

VUCAの時代と呼ばれる現在は、働き手による主体的なキャリア形成への関心が高まる労働市場は「キャリアの自律」への関心が高い、ミレニアル世代・Z世代が主役に

スキルを身に付けて 早く成長したい

年功序列ではなく 成果や実績を 評価して欲しい

「配属ガチャ」に外れたら転職も視野に入れている

タイムパフォーマンスを 意識して、効率良く働きたい









25~34歳の5人に1人は転職を希望

転職希望

出所:総務省「令和3年 労働力調査年報」2021年

学生の3人に1人が入社した企業で働きたい年数は「5年未満」と回答

新卒で 入社した企業で 働きたい年数 **5年未満**

出所:学情「就職活動意識調査アンケート」2022年

新設されたオープン・カンパニーは<u>学生・企業ともに参画しやすい</u>形態 学生のキャリア形成支援に関連する市場は拡大の傾向

2025年卒採用から、一定の条件を満たしたインターンシップと採用の連携が可能にプログラムごとの呼称の再定義、オープン・カンパニーのカテゴリ新設により、学生・企業ともに早期化の動きが加速



業績・株主還元

市場環境

企業の採用需要が高止まり。あらゆる業種で人手不足感が強まり経験者採用を強化

生産年齢人口の減少や産業構造の変化により人手不足感が強まり、企業の採用需要は拡大。新卒採用の早期化・難化や、デジタルネイティブである20代採用の拡大を受け、企業が "20代通年採用"を導入・拡大する動きが加速

業 績

売上・利益ともに好調。第3四半期累計売上高は、前年同期比139.2%

- ●2020年以降に投入した20以上の新サービス、DX推進、マーケティング強化などの施策が開花
- ●売上高が大幅に増加し、「人的投資の拡大」、「新規事業開発」に伴うコスト増をこなして営業利益が大幅に増加
- ●第3四半期累計営業利益は前年同期比255.7%

Webメディア事業

Re就活・あさがくナビの累計売上高は、前年同期比149.7%

- ●経験者採用ニーズの拡大を的確に捉える。Re就活の累計売上高は、前年同期比156.1%
- ●Re就活の会員登録数は200万名を突破。2023年は毎月、新規会員登録数が前年を上回る
- ●中途採用比率の公表義務化や、ビジネスの環境変化の加速、人手不足感の拡大を受け、あらゆる企業規模で経験者採用を拡大へ
- ●あさがくナビは、早期化を受けインターンシップ関連の受注・売上が伸長。累計売上高は、前年同期比143.6%

イベント事業

累計売上高は、前年同期比145.3% ブース数も112.9%で伸長

- ●採用需要が拡大し、採用難易度が上昇。リアルイベントで直接面談したいというニーズが急拡大
- ●売り手市場・早期化により、インターンシップの期間に広報活動をする企業が増加
- ●経験者採用が急拡大し、「転職対象」のブース数が前年同期比136.9%で伸長
- ●2月にベルサール渋谷ガーデンで開催した「大転職博」は、来場者数2,719名(前回比460.1%)、出展企業数149社(前回比186.3%)を記録

エージェント事業

累計売上高は、前年同期比181.8%

- ●IT・DXなど専門スキルを習得できる職種への転職支援実績が増加
- ●売り手市場の傾向が強まり1件あたりの紹介単価も上昇の傾向
- ●キャリアアドバイザー職の人員を増加。2023年8月時点で、前年同時期比184.0%に

ソーシャル ソリューション事業

大型事業を複数受託。累計売上高は、前年同期比121.0%

- ●インターンシップ支援関連事業など、新たに事業化された案件を複数受託
- ●デジタル人材育成など、国が重点課題と位置付けているテーマでも多くの案件を受託

見通し

売上高84.5億円・経常利益24.2億円 過去最高業績の更新に向けて展開

中期業績計画を上回るペースで成長し、2期連続で計画値を上回る見通し。採用マーケットの環境変化・成長性を踏まえ、2024年10月期からの中期業績計画を上方修正予定(2023年10月期決算発表時に公表予定)

損益計算書ダイジェスト

(百万円)

	2022年10月期 第3四半期累計	百分比 (%)	2023年10月期 第3四半期累計	百分比 (%)	前年同期比(%)
売上高	4,144	100.0	5,766	100.0	139.2
売上原価	1,533	37.0	1,983	34.4	129.3
売上総利益	2,610	63.0	3,783	65.6	145.0
販売費及び一般管理費	2,092	50.5	2,460	42.7	117.6
うち販売促進費	433	10.5	414	7.2	95.7
営業利益	517	12.5	1,323	23.0	255.7
経常利益	889	21.5	1,513	26.3	170.2
税引前当期純利益	863	20.8	1,513	26.3	175.4
当期純利益	590	14.2	1,036	18.0	175.5

	(百万円)
2023年10月期 通期(予想)	百分比 (%)
8,450	100.0
2,780	32.9
5,670	67.1
3,460	40.9
610	7.2
2,210	26.2
2,420	28.6
2,420	28.6
1,640	19.4

主要商品売上高

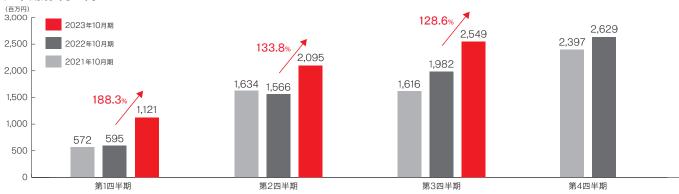
(百万円)

	2022年10月期 第3四半期累計	2023年10月期 第3四半期累計	前年同期比(%)
Re就活	740	1,155	156.1
あさがくナビ	780	1,121	143.6
イベント (転職博・就職博)	1,234	1,794	145.3
Re就活テック	_	23	_
エージェント事業 (人材紹介)	245	445	181.8
公的分野商品	511	618	121.0

全主要商品の 売上高が拡大

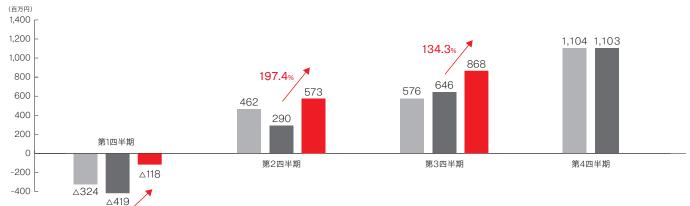
^{※△}は損失

四半期別 売上高(会計期間)



▶第3四半期累計売上高 ^前無能139.2%

四半期別 営業利益(会計期間)



▶第3四半期累計営業利益 ^{ถึ}มมี 255.7%

四半期別業績(会計期間)

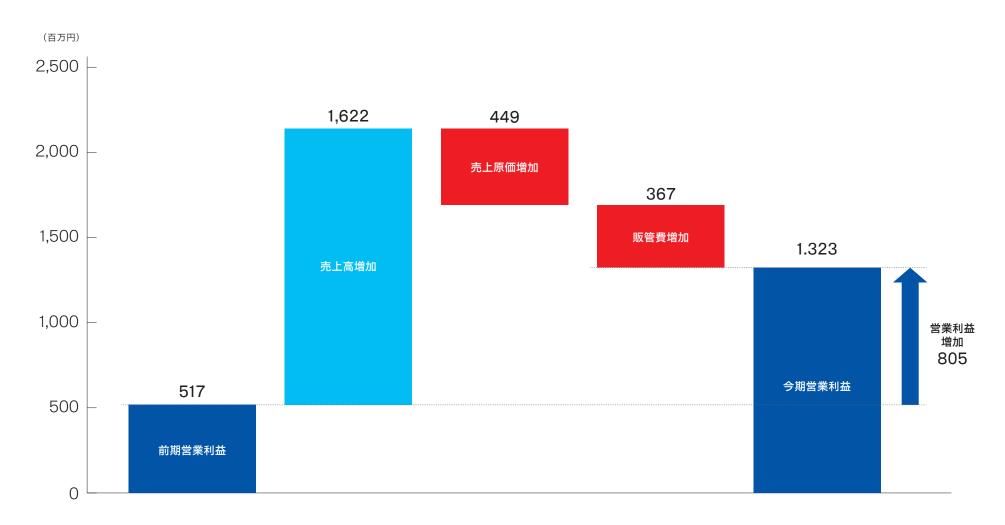
赤字幅改善

(百万円)

	第1四半期(11~1月)		第2四半期(2~4月)		第3四半期(5~7月)			第4四半期(8~10月)				
	2021年 10月期	2022年 10月期	2023年 10月期	2021年 10月期	2022年 10月期	2023年 10月期	2021年 10月期	2022年 10月期	2023年 10月期	2021年 10月期	2022年 10月期	2023年 10月期
売上高	572	595	1,121	1,634	1,566	2,095	1,616	1,982	2,549	2,397	2,629	
売上総利益	238	273	666	1,000	921	1,364	1,172	1,415	1,752	1,784	1,896	
販売費および一般管理費	562	692	785	537	630	791	595	769	883	679	792	
営業利益	△ 324	△ 419	△118	462	290	573	576	646	868	1,104	1,103	
経常利益	△ 283	△ 276	△48	551	340	623	617	825	939	1,130	1,148	

※公は損失 ※2022年10月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)を適用しており、2021年10月期と2022年10月以降では、売上計上期が異なります。

2020年以降に投入した20以上の新サービス、DX推進、マーケティング強化などの施策が開花売上高が大幅に増加し、「人的投資の拡大」、「新規事業開発」に伴うコスト増をこなして営業利益が大幅に増加



その他

売 上 高

177

186

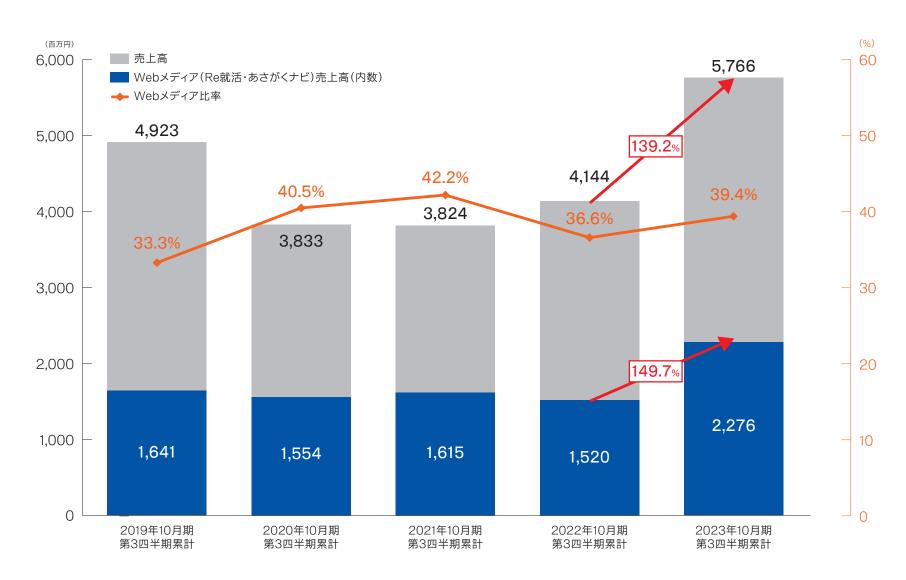
104.9

					(百万円)
		2022年10月期 第3四半期累計	2023年10月期 第3四半期累計	前年同期比(%)	2023年 10月期 通期 (予想)
Δ =1	売 上 高	4,144	5,766	139.2	8,450
合 計 	売上総利益	2,610	3,783	145.5	_
Re就活	売 上 高	740	1,155	156.1	1,800
あさがくナビ	売 上 高	780	1,121	143.6	1,700
イベント (転職博・ (就職博など)	売 上 高	1,234	1,794	145.3	2,422
Re就活テック 事業	売 上 高	_	23	_	50
エージェント事業 (人材紹介)	売 上 高	245	445	181.8	635
新卒個別品	売 上 高	454	422	92.8	680
ソーシャル ソリューション事業	売 上 高	511	618	121.0	910



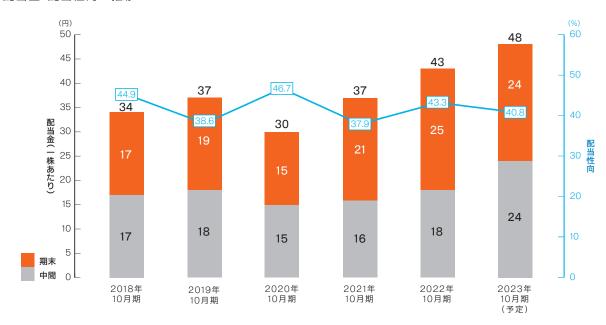
253

全体の売上高の増加を上回る伸び率で、基幹Webメディア「Re就活」「あさがくナビ」の売上が伸長。 Webメディア比率の上昇が、利益拡大に貢献



2023年10月期も3期連続の増配を計画配当性向は40~50%を維持

配当金・配当性向の推移



	2018年 10月期	2019年 10月期	2020年 10月期	2021年 10月期	2022年 10月期	2023年 10月期(予定)
1株当たり 当期純利益(円)	75.77	95.81	64.29	97.64	99.35	117.64
1株当たり 配当金 (円)	34	37	30	37	43	48
配当性向(%)	44.9	38.6	46.7	37.9	43.3	40.8

株主優待制度 毎年10月31日を基準日とし、500株以上保有の株主様へ3,000円分のクオカード

ROEの推移



IRニュースメール配信

当社のIR情報・企業ニュースをタイムリーにメールでお届けします。 当社コーポレートサイト・IR情報ページよりご登録ください。



貸借対照表

(単位:千円)

英山水水		(
科目	2022年10月期	2023年10月期 第3四半期	
(資産の部)			
流動資産	6,217,398	6,228,971	
固定資産	7,593,520	7,897,252	
有形固定資産	839,980	845,291	
無形固定資産	314,129	360,810	
投資等	6,439,410	6,691,150	
資産合計	13,810,919	14,126,223	
(負債の部)			
流動負債	1,342,107	1,246,114	
固定負債	236,341	236,386	
負債合計	1,578,449	1,482,500	
(純資産の部)			
資本金	1,500,000	1,500,000	
資本剰余金	3,352,325	3,362,656	
利益剰余金	9,289,731	9,643,102	
自己株式	△ 1,837,518	△ 1,795,248	
株主資本合計	12,304,538	12,710,510	
評価・換算差額等	△ 102,803	△ 84,867	
新株予約権	30,736	18,080	
純資産合計	12,232,470	12,643,723	
負債純資産合計	13,810,919	14,126,223	

損益計算書

(単位:千円)

期別	2022年10 第3四半		2023年10月期 第3四半期		
科目	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	
売上高	4,144,100	100.0	5,766,880	100.0	
売上原価	1,533,878	37.0	1,983,222	34.4	
売上総利益	2,610,222	63.0	3,783,658	65.6	
販売費及び一般管理費	2,092,492	50.5	2,460,054	42.7	
営業利益	517,730	12.5	1,323,603	23.0	
営業外収益	383,832	9.3	213,334	3.7	
営業外費用	11,947	0.3	22,938	0.4	
経常利益	889,615	21.5	1,513,999	26.3	
特別利益	_	_	_	_	
特別損失	26,572	0.6	_	_	
税引前当期純利益	863,042	20.8	1,513,999	26.3	
法人税等合計	272,627	6.6	477,806	8.3	
当期純利益	590,415	14.2	1,036,192	18.0	

※△は損失

資本効率データ

	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期
	763.35	839.69	876.29
一株当たり当期純利益(円)	64.29	97.64	99.35
自己資本比率(%)	91.3	88.4	88.3
ROE(自己資本利益率)(%)	8.5	12.1	11.6
ROA(総資産経常利益率)(%)	11.4	15.9	15.0
PER(株価収益率)(倍)	15.1	12.2	14.5

【参考】期末株価:2020年10月30日969円/2021年10月29日1,188円/2022年10月31日1,439円

商品別 トピックス

Web media business Web media business Web media business The property of the property of

20代が選ぶ、20代向け転職サイト 4年連続No.1

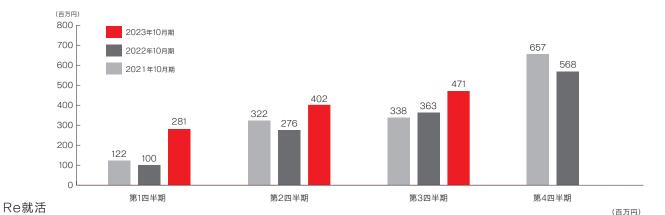
※2019年~2022年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位

20代が「最も自分たち向けの転職サイト」と支持

20代と、20代を採用したい企業に支持され、売上高は前年同期比156.1%を達成。登録会員数は200万名を突破 求職者優位な売り手市場においても、新規会員登録数が、2022年11月より10ヵ月連続で前年同月を上回る

- ●20代の「情報収集のしやすさ」、20代への「伝わりやすさ」を追求したサイトコンセプト・機能が支持され利用者数・売上高が大きく伸びる
- ●2023年は毎月、新規会員登録数が前年同月を上回る
- ●テレビCM·SNS広告などの広告投資を戦略的に実施
- ●業種を問わず採用需要が拡大し、経験者採用マーケットが活況に。売り手市場の様相が強まり、1社あたりの採用単価が上昇の傾向
- ●「採用難易度の上昇」や「デジタル活用の加速」、「イノベーションを実現する多様な人材の確保」に対応し、デジタルネイティブである20代の採用を拡大する企業が増加。 大手企業を中心に、"20代通年採用"を導入・拡充する企業が増加

四半期別 売上高(会計期間)



	第1四半期(11~1月)		第1四半期(11~1月) 第2四半期(2~4月)		第3四半期(5~7月)		第4四半期(8~10月)	
	売上高	前年同期比(%)	売上高	前年同期比 (%)	売上高	前年同期比 (%)	売上高	前年同期比
2023年10月期	281	281.2	402	145.6	471	129.6		
2022年10月期	100	_	276	_	363	_	568	_

通期	
売上高	前年同期比(%)
1,800	137.6
1,308	_

※通期の2023年10月期は予想

※会計基準の変更により、2022年10月期は前年同期比を記載しません。

※経団連が転職者などの採用において使用されることが多い「中途採用」の呼称を「経験者採用」に改め、「経験者採用」の表記を使用することを会員企業に呼び掛けていることを受け、 当社では転職者の採用を「経験者採用」と表記しています。



テレビCM・SNS広告の投資により、新規会員登録数が増 加し売上が拡大。経験者採用ニーズの高まりを的確に捉え た広告出稿で、問い合わせ数の増加も実現。提案~受注 までのリードタイムも短縮傾向に。



ピンポイントなアプローチで、20代即戦力採用を実現。 オプションなどの商品群を拡充し、掲載単価が上昇。

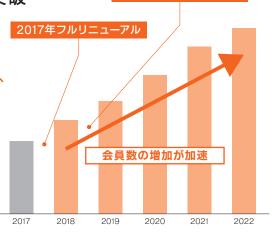
R 一京 抗活。

20代から圧倒的に支持を集める 20代転職希望者と、企業の価値あるマッチングを図りさらなるシェア拡大へ

登録会員数200万名突破

約5年で100万名の 会員が増加

2017年のフルリニューアル以降、毎年アップグレードを重ね、会員数の増加ペースが加速



東京商工リサーチの調査で「20代向け転職サイト」第1位を、4年連続で獲得



利用者の声

VOICE 1

入社後にミスマッチを感じ、転職を決意。コロナ禍で就職活動をし、WebセミナーとWeb面接のみで入社先を決めてしまい、「想像していた社風と違う」と感じました。転職先は、社風を理解して決めたいと思いました。Re就活

は、動画で応募前から「企業の雰囲気」を 知ることができ、まさに求めている情報を 得ることができました。

VOICE 2

2018年テレビCM開始

社会人2年目のときに一度転職活動をしたのですが、その際は総合転職サイトを利用していたので、20代で応募できる求人を見つけられず、一度転職活動を止めてしまいました…。Re就活は、掲載されている求人全て

が「20代を採用したい」という求人なので、安心して転職活動をすることができました。

VOICE 3

転職を決めた企業は、ヘッドハンティングをいただいたことで知りました。「自分の経歴のどこに魅力を感じてくれたか」が記載された特別感のあるメッセージをいただき、嬉しかったことを覚えています。

転職先では、前職の経験を活かしながら、新しいことにも挑戦でき、充実 した毎日を送っています。



あさがくナビ

朝日学情ナビ

オリコン顧客満足度調査 学生満足度2年連続No.1 **2022年~2023年 オリコン顧客満足度に開査 **

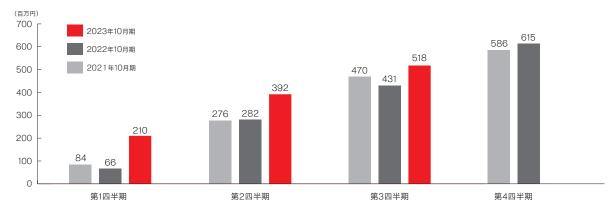
2023年8月発表



新卒採用需要の拡大・早期化を受けインターンシップの売上が好調。 リアル回帰の環境下でも、売上高は前年同期比143.6%に

- ●オリコン顧客満足度調査 学生満足度2年連続No.1を受け、引き合いがさらに増加
- ●早期化によりインターンシップサイトの売上が好調。2025年卒よりインターンシップのルールが変更になることを受け、早期から動く企業はさらに増加
- ●2024年卒採用の母集団形成策を追加で検討・発注する動きが加速
- ●学生が自身の個性にあったキャラクターを登録できる「アバター」機能をフルリニューアル。選択肢を16種⇒32種に倍増しマッチング精度がさらに向上
- ●テクノロジーを通じてリアル(企業の雰囲気・社員の声)を届ける動画コンテンツ・オンライン合同企業セミナーはアップグレードを実施し強化中

四半期別 売上高(会計期間)



あさがくナビ (百万円)

	第1四半期(11~1月)		第2四半期(2~4月)		第3四半期(5~7月)		第4四半期(8~10月)	
	売上高	前年同期比(%)	売上高	前年同期比 (%)	売上高	前年同期比 (%)	売上高	前年同期比(%)
2023年10月期	210	315.6	392	138.8	518	120.3		
2022年10月期	66	_	282	_	431	_	615	-

※会計基準の変更により、2022年10月期は前年同期比を記載しません。

通期

- 売上高 前年同期比 (%)

1,700 121.8

1,395 -

※通期の2023年10月期は予想



あさがくナビとsonar ATS API連携

採用管理システム「sonar ATS」のAPI連携を2022年6月 1日から実施。応募者の一元管理で、人事担当者の利便性 を向上。導入企業の増加に弾み



ダイレクトスカウトをアップグレード

学生が自身の個性にあったキャラクターを登録できる「ア バター」機能をフルリニューアル。選択肢を16種⇒32種に 倍増しマッチング精度をさらに向上

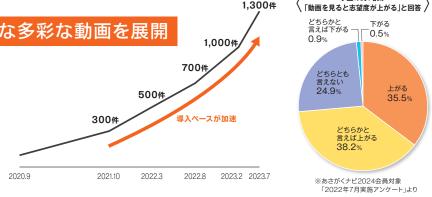
学生の約7割が



採用ステップごとに使い分けが可能な多彩な動画を展開

2020年9月のサービス開始以降、1,300件以上の導入!

- ●直近1年間で600件の導入。導入ペースが加速
- ●採用ステップごとに使い分ける商品構成。1社が複数の動画を制作
- ●採用マーケットの急回復で、採用難易度が上昇。 Z世代に、効果的に情報発信できるツールとして、採用活動に動画を取り入れる企業は今後も増加の見込み



1,300件

採用ステップごとに使い分けることで効果性がアップ

情報収集

企業の魅力を端的に伝える短い動画

好まれる長さ:10秒~30秒

Job Tube Aカウト JohTuhelite JobTube



応

学生が気になる先輩社員の話をPR

好まれる長さ:3分

プロフェッショナル





セミナー参加

報道番組仕様のスタジオ収録で 魅力を伝えるプレゼンテーションを実施

好まれる長さ:30分





Studio T SAMPLE



選考参加

【社員インタビュー】【グラフィックで表現したキャリアパス】 など入社後をイメージでるき情報を訴求

好まれる長さ:15分











Event business イベント事業(転職博・就職博など) GAKUJO co.,Ltd.

麗 車 計 博

新卒学生対象・合同企業セミナー 来場数No.1 ※2023年 東京商エリサーチ調査 2022年開催・新卒学生対象・合同企業セミナー 第1位

あさがくナビ。京だ職博 あさがくナビ。京だ職博 ブンターンシップ&オープン・カンパニー編

採用ニーズ拡大を的確に捉え、売上高が伸長 売上高は前年同期比145.3% 出展ブース数は前年同期比112.9%

- ●採用需要の拡大により、採用難易度が上昇。リアルイベントで直接面談したいというニーズが急拡大
- ●経験者採用のニーズが拡大し、転職対象のブース数が前年同時期比136.9%で伸長
- ●売り手市場・早期化によりインターンシップへの参加が分散。追加での母集団形成を実施する企業が多数
- ●2023年2月にベルサール渋谷ガーデンで開催した「大転職博」は、 来場者数2,719名(前回比460.1%)、出展数149社(前回比186.3%)を記録



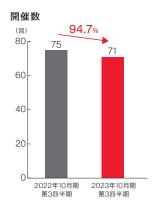














	[少人数制]ダイレクトリクルーティング型イベント
あさがくさど	就活サポート meeting。

2020年リリース。少人数制イベント

- ●開催エリアは、就職博シリーズの約5倍(22エリアで開催)
- ●土木・建築/機電情などターゲティングを可能に

	2022年10月期 第3四半期累計	2023年10月期 第3四半期累計	前年同期比(%)
売上高(百万円)	1,234	1,794	145.3
就職博等 開催回数	75	71	94.7
1日開催	36	29	80.6
2日開催	32	34	106.3
3日以上開催	7	8	114.3
4年生対象	31	28	90.3
インターンシップ対象	26	25	96.2
転職対象	18	18	100.0
 ブース数	5,129	5,793	112.9
4年生対象	2,658	2,885	108.5
インターンシップ対象	1,419	1,468	103.5
転職対象	1,052	1,440	136.9
就活サポートmeeting 開催回数	249	162	65.1
就活サポートmeeting ブース数	1,305	1,019	78.1

リアルニーズの急拡大により、来場数・出展数ともに大幅増

東部地域

2023年2月11日(土) ベルサール渋谷ガーデン開催







前回比 186.3% 2022年11月 2023年2月





















2023年4月以降、名古屋・大阪の来場数も大幅増







出展数





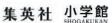


2025年卒インターンシップ広報イベントも好調!

あさがくナビュ Super Business Forum

2023年6月17日(土) ベルサール渋谷ガーデン開催 2,119名



















Direct Recruiting Business Re就活テック事業 GAKUJO Co.,Ltd.

RC就活。 7 11/7

20代のITエンジニア経験者に特化した転職・採用支援サイトを、2023年5月16日(火)にローンチ。企業がITエンジニア経験者を直接ヘッドハンティングすることを可能に

売上高(百万円)

2023年10月期 第3四半期累計

23

- ●2023年5月16日にローンチ以降、会員登録数・導入企業数ともに順調に伸長
- ●ヘッドハンティング開封率は61.2%(2023年7月時点)
- ●カジュアル面談機能を実装し、面談を通して相互理解を深めることを可能に

人材需要が拡大する"ITエンジニア経験者"の採用に特化

■ IT人材の需要、労働力不足は加速度的に伸び続けている

経済産業省による試算では、2030年には需要に対し45万人の人材が不足 産業の基盤となるIT人材の不足は、日本の生産性・産業競争力の低下を招く社会的な課題になり得る

■ 他の職種と比較すると企業間の労働移動が活発

職種・工程ごとに分業化された業界構造 配属先により、経験できる仕事内容や習得できるスキルが大きく異なるため、 仕事内容や経験したいことの希望を実現するために「転職」を選択する働き手も多い

採用実績も多数

職種:ソフトウェア開発技術者

自社製品開発の技術者を募集。 8週間の掲載期間中に、開発経験を 2年以上持つ人材を3名採用。

職種:Web開発エンジニア

大手上場Slerに勤務していた、 24歳のJava開発経験者を採用。

職種:開発エンジニア

20代前半の開発エンジニア経験者と、 20代後半のプロジェクトマネージャー 経験者を採用。



Agent business エージェント事業(人材紹介) GAKUJO co.,Ltd.

Re就活。エージェント

20代登録比率 3年連続No.1

2021 年〜 2023 年 東京商エリサーチ調査 転職エージェント 20 代登録比率 第 1位

Re就活で実施したテレビCMなどの広告宣伝効果が波及し、売上が拡大 前年同期比181.8%の成長を実現

- ●「初めての転職支援」「未経験からのキャリアチェンジ支援」のポジションを確立 IT・DXなどの専門スキルを習得できる職種への「キャリアチェンジ」を実現
- ●三井住友銀行、SMBCヒューマン・キャリアと"20代活躍支援プロジェクト"を展開
- ●東京・名古屋・京都・大阪・福岡の5拠点で展開。主要都市をカバーできる体制に
- ●キャリアアドバイザー職の人員を増加。2023年8月時点で、前年同時期比184.0%に
- ●キャリアアドバイザーの増員に伴い、大阪本社はエージェント事業部のオフィスを増床



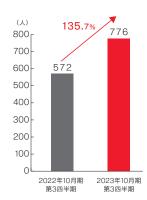
2023年3月下旬 大阪本社のエージェント事業部オフィスを増床(学情梅田コンパス7階)

2022年10月期 2023年10月期

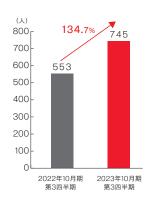
売上高(累計期間)



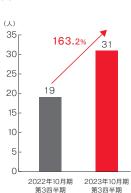
決定人数合計



20代社会人



新卒



エージェント事業(人材紹介)

	2022年10月期 第3四半期累計	2023年10月期 第3四半期累計	前年同期比(%)
売上高(百万円)	245	445	181.8
決定人数合計(人)	572	776	135.7
20代社会人(人)	553	745	134.7
新卒(人)	19	31	163.2



キャリアアドバイザーに相談し転職軸を明確に

■制作会社のADから、インフラエンジニアにキャリアチェンジ

キャリアアドバイザーと初めて面談したときは転職の軸や、転職したい業種・職種もあまり定まっていませんでした。「手に職をつけたい」という漠然とした希望をお伝えしたら、「インフラエンジニアはどう?」と 提案してくれました。放送の「土台」を作るADの仕事と、サービスの「土台」を作るインフラエンジニアの仕事に共通点を感じ、転職を決めました。1人で転職活動をしていたら、インフラエンジニアにキャリア チェンジするという選択肢は持てていなかったように感じています。

ソーシャルソリューション事業 (公的分野商品)

SUSTAINABLE GALS

















「三省合意」改正に伴うインターンシップ支援事業など、 社会課題のトレンドに則した事業受託が好調に推移 売上高は前年同期比121.0%

- ●転職・就職情報の提供、採用支援を通して蓄積したノウハウを活かして、公的事業を受託
- ●雇用対策や地方創生など、ソーシャルソリューションを通じて社会に貢献
- ●新たに事業化されたインターンシップ支援や、デジタル人材育成など、国が重点課題と位置付けているテーマで多くの案件を受託

(百万円) 800 700 600 500 400 300 200

2022年10月期

第3四半期

2023年10月期

第3四半期

売上高(累計期間)



インターンシップ支援関連事業

インターンシップに関する取り組みが全国の自治体で急拡大。高校生対象の取り組みも

全国の自治体で地域の学生と企業をマッチングするインターンシップ支援の取り組みが急拡大。文部科学省・厚生労働省・経済産業省の合意による「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」(三省合意)改正に伴う企業に対する効果的な導入支援策や、高校生を対象とした就業体験の取り組みなど、多様な事業運営を担い、若い世代のキャリア観の醸成・キャリア形成を支援しています。

・2023年度受託実績:東京都、東京都教育庁、神奈川県、相模原市、奈良県、東京都社会福祉協議会など

デジタル人材マッチング促進関連事業

政府のDX /デジタル人材育成の方針を推進する企業と人材のマッチング促進を支援

企業の生産性や国際競争力向上のために必要不可欠な、DX推進を支えるデジタルの知識やITのスキルを持った人材のニーズが急激に高まっています。求職者の業界未経験からの同分野へのチャレンジや、スキルを有する経験者がさらにキャリアアップできる支援の取り組みを実施しています。

・2023年度受託実績:経済産業省関東経済産業局、東京しごと財団(東京都)、多摩市など

就職氷河期世代支援関連事業

国や自治体の支援期間延長中。豊富な受託実績やノウハウを活用して受託拡大

概ね35歳~55歳のいわゆる就職氷河期世代を対象とした就職支援事業を国や全国の自治体から受託。スクール 形式の伴走支援プログラムから合同企業面接会、著名人講師を招聘した啓発セミナーなど多彩なメニューを展開 し、同世代の正社員化支援と企業の人材確保を支援しています。

・2023年度受託実績:経済産業省関東経済産業局、大阪労働局、神奈川県など





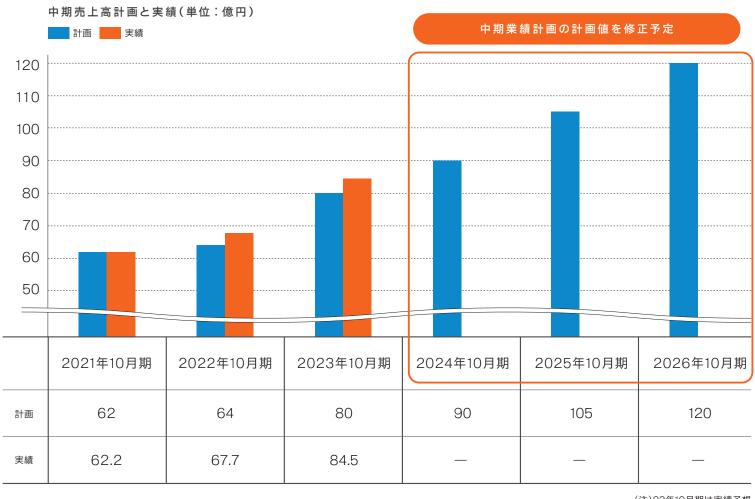








成長戦略 財務戦略 中期業績計画を上回るペースで成長、2期連続で計画値を上回る見通し 採用マーケットの環境変化・成長性も踏まえ、 2024年10月期からの中期業績計画を上方修正予定(2023年10月期決算発表時に公表予定)



(注)23年10月期は実績予想

中期業績計画の修正に当たって、中期経営戦略の重点施策を策定

中期経営戦略(2022年10月期~2026年10月期)

- 「20代通年採用」支援のプラットフォームである基幹Webメディアの更なる成長強化を実現する。
- 2 "テクノロジーを駆使したリアルの追求"をテーマに、 2020年以降に投入した新サービスを飛躍させ、新規事業への積極的なチャレンジも継続する。
- 3 首都圏市場への集中的な資源投下による体制強化を図り、 テクノロジーを活用したマーケティング戦略でブランドカとシェア拡大を実現する。



重点施策(2024年10月期~2026年10月期):経験者採用(中途採用)マーケットでの成長強化

経験者採用(中途採用)市場での売上成長を加速。 年率30%の成長を実現する成長投資を実施 経験者採用(中途採用)マーケットで年率30%の売上成長を実現することを目的として人的成長投資及び戦略的成長投資を実施



人的成長投資

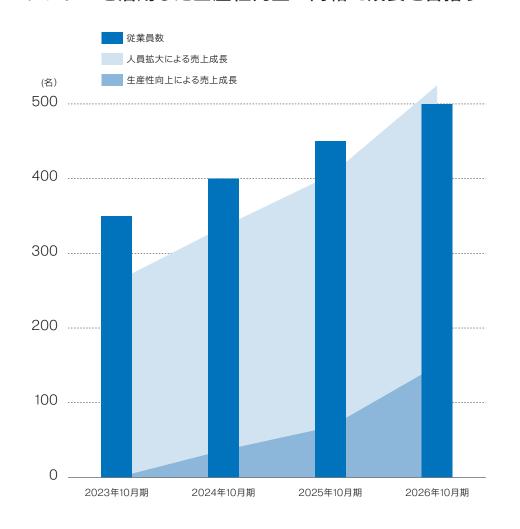
2026年10月期従業員数500名体制へ。専門人材の採用を含めた人員拡大とデジタルを活用した生産性向上の両軸で成長を目指す

人的成長投資 (毎期の費用を投資)

人員拡大 生産性向上 新規事業開発

人的成長投資(人員拡大·生産性向上)

2026年10月期従業員数500名体制へ。専門人材の採用を含めた人員拡大とデジタルを活用した生産性向上の両軸で成長を目指す



重点施策

- ■2026年10月期に、従業員数500名体制を構築
- ■従業員数の拡大に対応し、 教育体制の再整備・拠点整備を実施
- ■デジタルマーケティング強化による、 生産性向上を加速

人員拡大による売上成長と併せて、 生産性向上よるに売上成長を強化

人員拡大ペースを上回る売上成長へ

戦略的成長投資

デジタルマーケティングの基盤強化と、 経験者採用(中途採用)マーケットにおける特化型サイトの展開を通して、 市場浸透と新市場開拓を強化

人員拡大 生産性向上 新規事業開発

戦略的成長投資 (キャッシュフローと現預金を投資)

戦略的成長投資(生産性向上)

デジタルマーケティングの基盤強化により、既存事業の市場浸透を加速マーケティング・営業プロセスの分業・連携を強化し、生産性の向上と従業員の専門性発揮を図る

強化·投資拡大

マーケティング

インサイドセールス

フィールドセールス

強化·投資拡大

カスタマーサクセス

戦略的成長投資(新規事業開発)

2020年以降強化してきた特化型サービスの開発を加速し、新市場開拓を実現



経験者採用(中途採用)領域は広大な市場開拓余地がある。 さらに、若い世代の転職・経験者採用(中途採用)が拡大の傾向で 大きな成長ポテンシャルが存在している



※1: 矢野経済研究所・全国求人情報協会の公表データ(人材紹介の市場規模・求人情報提供サービスの市場規模)より当社にて算出(2021年度) ※2: 矢野経済研究所の公表データより(2021年度)

終身雇用から、 キャリアを自ら形成する時代へ

転職を通してキャリアを築く働き手が増加し、 企業の経験者採用(中途採用)も さらに拡大することが見込まれる

変化に対応できる デジタルネイティブ世代の採用が さらに拡大の見込み

ビジネストレンドの変化が速く激しい時代に対応するため、企業は経験者採用(中途採用)、とりわけデジタルネイティブである20代の採用を拡大することが見込まれる



大きな成長 ポテンシャルが存在

成長投資を強化するとともに利益還元を充実させて両者のバランスを重視する

成長投資	人的成長投資	従業員500名体制の構築 デジタルマーケティング、販売促進費の拡大	
	戦略的成長投資	デジタルマーケティングの基盤強化と特化型サイトの展開等 最適な方法を検討して実施	

利益還元	利益配当	配当性向40%~ 50%を維持する 業績向上に伴って全体額を増額する
	自己株取得	機動的な実施を検討する

有事対応

危機的な状況が発生した際への備えとして一定規模の現預金・投資有価証券を保持する 急速に業容を拡大するステージにあることを考慮し、 当社が属する情報・通信業の上場会社の手元流動性比率を参照し設定 今後の 市場環境

日銀の雇用人員判断指数(DI)は、あらゆる企業規模で人手不足

生産年齢人口の減少や産業構造の変化により、人手不足感が強まる

日銀の雇用人員判断指数 (※人員の過剰一不足) は、企業規模・業種を問わず「不足」が「過剰」を上回っており、今後も「不足」は拡大する見通しとなっています。生産年齢人口の減少や産業構造の変化により人手不足感が強まり、企業の採用需要は拡大を続けています。

「中途採用比率」の公表義務化

経験者採用で特に採用したい年齢は「20代」

政府の方針により、2021年4月から、従業員数301名以上の大手企業は、「中途採用比率」の公表が義務化されました。公表義務化により、経験者採用に積極的になる企業が増加の傾向です。実際に、大手企業が「通年採用」や「第二新卒採用」を開始する動きが加速。また、企業の人事担当者を対象に実施したアンケートでは、63.5%の企業が「特に採用したい年齢層は20代」と回答しています。経験者採用における20代の採用ニーズの高さがうかがえます。

通年採用のニーズが高まる

経団連が実施したアンケートで新卒・既卒の採用割合は「9:1」から「7:3」に変化

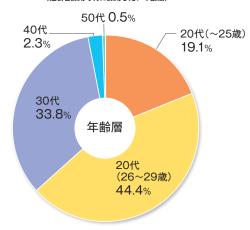
企業が20代の採用を強化しています。経団連が実施した「採用と大学改革に期待するアンケート」では、「新卒者:既卒者」の採用割合について、「過去3年程度のトレンド」では「9:1」が最も多いのに対し、「今後5年程度先のトレンド」では、「未定」と回答した企業を除くと、「7:3」が最多となりました。新卒一括採用ではなく、既卒者の採用割合を増やす傾向が明らかになっています。既卒者の採用を積極的に行う企業が増えることで、仕事やキャリア形成に意欲の高い第二新卒の転職意向が高まることが推察されます。

デジタル化の推進により、オペレーション業務の採用も増加

デジタルツールを活用したオペレーション業務でも、20代の採用ニーズが高まる

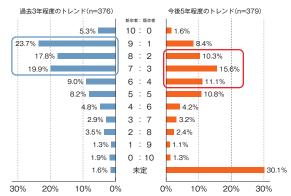
デジタルツールの活用により、業務の再現性が高くなり、体系化されたオペレーション業務の求人も増加。これまでは人脈や経験などが重視され、ノウハウが属人的になっていましたが、現在はデータやデジタルツールを活用し、効率的に成果を上げることが必要になっています。体系化された業務やデジタルツールを活用する業務が増加することにより、オペレーションの領域でも、デジタルネイティブである20代の採用ニーズが高まっています。

〈経験者採用で特に採用したい年齢層〉



※学情「経験者採用(中途採用)状況調査」2023年

〈新卒者と既卒者の採用割合〉



※日本経済団体連合会・2022年1月発表「採用と大学改革に期待するアンケート」より

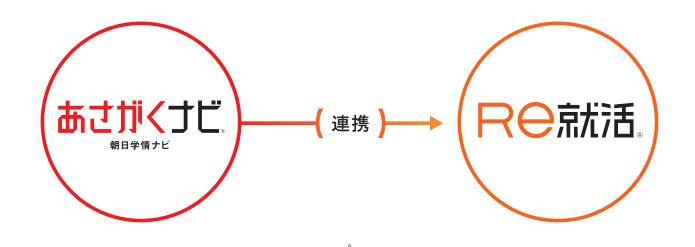
終身雇用から、キャリアを自ら形成する時代へ。

転職を通してキャリアを築く人が増え、20代で転職を経験する人も増加の見通し。 人材の流動化・人的資本経営により、採用は企業にとって最も重要な経営テーマに

これまで				これから
新卒一括採用	«	採用スタイル	>>>	通年採用を拡大
総合職	~	雇用	>>>	ジョブ型
終身雇用のもと、 会社がキャリア形成を支援 転勤やジョブローテーションにより 様々な仕事を経験し昇進・昇格を目指す	· <<	キャリア形成	>>>	働き手自身が築く 転職や社内公募などを活用し、 主体的にキャリアを形成する機会が拡大
コストと見なす企業が多数 人件費をコストと見なす企業が多い傾向	//	従業員への考え方	>>>	人的資本経営へ DX推進、知的労働の更なる拡大で、 従業員のスキルや能力を資本と捉える考え方が広がる

転職を通してキャリアを築く人が増え、20代で転職を経験する人も増加の見通し。 ファーストキャリア(就職)から、転職までの期間が短くなり、

新卒採用領域・経験者採用領域のシームレス化がポイントに



20代の「働く」にもっと自由な選択を // 代の働き方研究所 produced by R⊖就活.

仕事・キャリアに関する情報を発信するWebメディアで、転職検討時以外もユーザーと接点を持ち続けることが可能に

【掲載実績(一部)】





































ESG関連の 進捗

Environment 環境

合同企業セミナー「就職博シリーズ」でペーパーレス化を推進 新たに年間約90万枚(杉の木約321.4本分)の紙を削減し、 環境に配慮したイベント運営を実施



鹽車二號博

あさがくナビゅネだ職情。 あさがくナビゅネだ職情 インターンシップ&オープン・カンパニー編

環境に配慮した取り組みの一環として、年間100開催以上実施する合同企 業セミナー「就職博シリーズ」のペーパーレス化を推進しています。来場者に 配布する冊子のデジタル化を、2023年2月以降順次実施。当社の試算で は、年間約90万枚の紙の削減を実現し、杉の木約321.4本分、約4.500kgの CO²削減を見込んでいます。学情は、「つくるのは、未来の選択肢」をパーパ スとしています。これからを担う世代の「未来の選択肢」をつくっていくため には、持続可能な社会の実現が不可欠であると認識し、気候変動対応・環境 保全にも真摯に取り組んでまいります。



Webサイト上で 確認できるように

杉の木 約321.4本分 ペーパーレス化

 CO^2 約4,500kg 削減

波及効果も

Webメディア との連携

コスト削減

完売率UP ※直前まで販売が可能

Social 社会

成長の源泉となる「人的資本」への投資を強化

従業員向けの譲渡制限付き株式報酬/リストリクテッド・ストック(RS)を実施

中期経営計画に連動し、管理職を中心に譲渡制限付き株式報酬/リストリクテッド・ストック(RS)を付与

株式の保有により、経営参画意識と、株主目線での企業価値向上への貢献意識を高めることを狙いとしています。 また、企業価値向上による経済的な利益享受により、従業員の報酬増・優秀な人材の定着促進を図ります。



定期昇給とベースアップによる昇給

成長の源泉となる「人的資本」への投資を強化することを目的に、定期昇給とベースアップを実施。給与の向上により、生産性の向上・人的創造性の向上を目指します。 また、インセンティブの向上を図り、社員の定着を促進。定着率をさらに高めることで持続的な成長を目指します。

経験者採用を強化

2022年10月期の「中途採用比率」は、63.4%。2023年10月期は67.0%を見込んでいます。 専門人材、他社での経験を持つ人材の採用を積極的に実施し、人員強化、社内のイノベーションの推進を図ってまいります。

Social

あさがくナビは、アバターで就活ができる機能をアップグレード!

32種のアバターから、自身の個性にあったアバターを選択可能

ダイレクトリクルーティングサイトの中には、応募前の企業にも顔写真などが公開されるサービスもあります。あさがくナビでは、学生の使いやすさ、またダ イバシティ&インクルージョンの観点から、アバターで就活ができる機能を実装。学生は自身の個性にあったアバターを選択し登録。企業はアバターを確認 し、ダイレクトスカウトを送付することが可能です。



■企業側画面イメージ



プレエントリー後 学生が登録する写真も確認可能

学生の使いやすさに配慮し、 写真はプレエントリー後に確認できる仕様に!

働き手の関心、雇用における課題を発信

キャリア形成・雇用における課題を社会的な関心事へ

「働く」「仕事」に関する価値観は多様になり、働き方や仕事の仕方を、働き手自身・企業自身が選択することが必要になっています。 転職・就職情報事業を担う当社は、仕事選びにおける価値観の変化や、採用マーケットの現状を社会に伝える責任があると考え、雇用における課題、働き手の関心を調査・研究し、広く世の中に発信しています。

20代のキャリア形成を支援する情報発信

「SDGsに貢献する仕事」「パーパスを考える」など20代の関 心が高いテーマでの連載を展開。求人情報や企業の採用 ホームページでは得られない情報を届け、これからを担う 世代がキャリアを考えるきっかけを提供しています。



就職活動の状況や仕事観など、 「働く」に関するトレンドを調査研究

仕事選びにおける価値観の変化や、採用マーケットの現状を、調査・研究し、広く世の中に発信。 朝日新聞や読売新聞、日本経済新聞などの主要メディアでも調査結果が紹介されています。





のテレ

TBS

朝日新聞

讀意新聞

日本經濟新聞



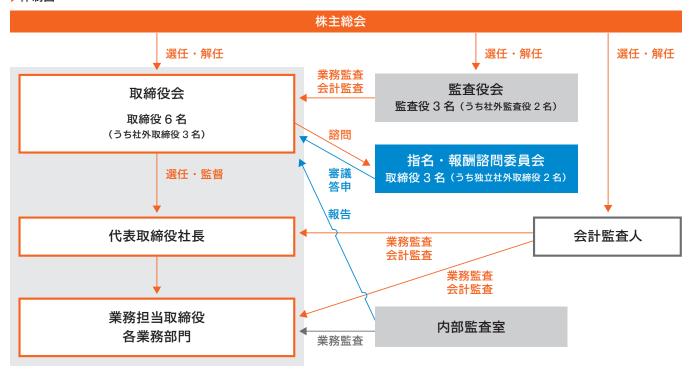
Governance ガバナンス

指名・報酬諮問委員会の設置

取締役の指名、報酬等に係る取締役会の機能の独立性・客観性と説明責任を強化

取締役の指名、報酬等に係る取締役会の機能の独立性・客観性と説明責任を強化することを目的として、取締役会の下に指名・報酬諮問委員会を設置。 指名・報酬諮問委員会は、取締役会の諮問に応じて、取締役の選任・解任・報酬に関する事項を審議し、取締役会に対して答申を行います。 また、指名・報酬諮問委員会の過半数は、独立社外取締役とします。

▶体制図



▶指名・報酬諮問委員会の審議事項

- (1)取締役の選任・解任基準に関する事項
- (2)取締役の選任・解任に関する事項
- (3)代表取締役および役付取締役の選定・ 解職基準に関する事項
- (4)代表取締役および役付取締役の選定・ 解職に関する事項
- (5)取締役の個人別の報酬等の 決定方針に関する事項
- (6)取締役の個人別の報酬等に関する事項
- (7)取締役の報酬限度額に関する事項
- (8)後継者計画に関する事項
- (9)その他、経営上の重要事項で、 取締役会が必要と認めた事項

▶指名・報酬諮問委員会の構成

- (1)取締役会が選定した3名以上の取締役で構成
- (2)指名·報酬諮問委員会の過半数は、 独立社外取締役

会社概要



つくるのは、 未来の選択肢

これからを担う若い世代が、 自分自身がどうなりたいか描ける。 ありたい姿、なりたい像を実現するために、 リアルな情報にアクセスできる。

これからの未来を担う人々が、自分の可能性を信じ、 何度でも挑戦できる社会はきっと明るい。

自身の存在意義を感じられる人々が、 社会をより良くするための活動を通して、 イノベーションを興し、地球に、隣人に、 やさしい社会を創っていく。

学情はこれまでも、「まだ世の中にない」サービスを展開し、 「働く」「キャリア」の新しいスタンダードを創ってきた。

新しい発想と、確かな情報で、働く人と日本を、豊かに。元気に。

Philosophy

創業45周年を迎えた2022年期を第二創業期と位置づけ、これまで当社が大切にしてきた想いや価値観は何か、 社会から期待されていることは何かを改めて言語化するために、「パーパス」を制定しました。 「パーパス」「基本理念」「経営理念」を体系化し、学情理念としています。

基本理念

私達は仕事を通して社会のお役に立つ企業づくりをめざします。

経営理念

明日の栄光を信じ熱い心で情報業界のパイオニアをめざして。

- 一、高い見識を持ち正々堂々と営業致します。
- 一、チャレンジ精神を持ちつづけ失敗を恐れません。
- 一、時代のニーズにあった商品を企画開発し提案致します。
- 一、良い商品とともに良い社員を誠心誠意お届けします。
- 一、お客様との共歓共苦が願いです。



通年採用のプロフェッショナルとして、若年層の転職・就職と企業の採用を支援。 価値あるマッチングを実現し、働き手・企業の未来に貢献していきます

Webメディア事業

業界に先駆けてリリースしたWebメディアで、若手求職者・学生と企業の価値あるマッチングを実現



20代向け転職サイト 4年連続No.1



※2019年~2022年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位







※2022 年~ 2023 年 オリコン顧客満足度調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位

採用DX(動画・Web合同企業セミナー)

職場潜入動画など、デジタルを通して企業のリアル(雰囲気や社員の声)を届ける

































イベント事業

日本で初めて合同企業セミナーを開催。直接面談でリアルな情報を提供し、質の高いマッチングを実現







新卒学生対象・合同企業セミナー来場数 No.1

あさがくナビ。流流戦博





就活サポート meeting

🗕 エージェント事業 —

「初めての転職」を希望する20代を中心に、若手求職者・学生に選択肢(求人)を紹介

20代登録比率 3年連続No.1

Re就活.エージェント

あさがくすど、就活エージェント



ソーシャルソリューション事業

培ったノウハウを活かして公的事業でも、社会に貢献。経済産業省や中小企業庁、地方自治体による雇用対策事業を数多く受託。 インターンシップの支援や、デジタル人材のマッチング促進、就職氷河期世代の支援などに取り組んでいます。



















■ 新規事業・その他 ■

採用・雇用における社会課題を解決するべく、新規事業にも積極的に挑戦。

若手社会人・学生に1つでも多くの選択肢を示す事業を展開し、本業を通して、社会に貢献していきます。



Re就活。Tw

20代ITエンジニア経験者に 特化した転職・採用を支援



ノ 代 の 働 き方 研 究 所 producedby Registra

20代のビジネスパーソンへ情報発信 主体的なキャリア形成をサポート



あさがくすじ、Japan Jobs。

外国人留学生の就職・採用を支援 ダイバシティ&インクルージョンを推進

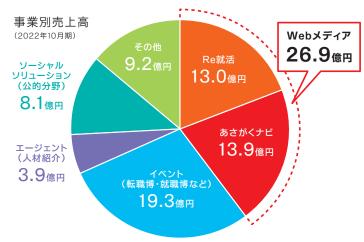
若年層と企業のマッチングを支援し、働き手・企業の成長に貢献

若年層(20代求職者・学生)と企業の価値あるマッチングを支援

- ●求職者への転職・就職情報の提供
- ●企業への採用ソリューションの提供

ミスマッチのない就職・採用を実現

活躍できる企業への転職・就職、活躍する人材の採用を目指した事業運営





これからを担う世代と、企業、社会の未来のために、

世の中にないサービスを生み出し、新しいスタンダードを創ってきました。

創業期

1976 大阪市北区堂島にて創業

1977 大阪市北区学島にて(前身となる)株式会社実鷹企画設立

1981 学生就職情報センター設立 「学生就職ガイド」(就職情報誌)刊行

1984 業界初の合同企業セミナー「就職博」初開催

成長期

1989 東京都中央区銀座に東京支社を開設

1990 名古屋市中区栄に名古屋支社を開設

1991 東京都港区芝公園に東京支社を移転し、東京本部とする

1994 大阪市西区江戸堀に本社ビル竣工、本社を移転

1995 「あさがくナビ」の前身となる 業界初のインターネット就職情報サイト「G-WAVE」配信開始

2000 社名を「株式会社学情」に変更

2002 JASDAQ上場 大阪市北区梅田に新本社ビル竣工、本社を移転

2004 京都市下京区長刀鉾町に京都支社を開設 業界初の[20代専門]転職サイト「Re就活」配信開始

2005 東京証券取引所市場第二部上場

2006 東京証券取引所市場第一部上場





業界初 合同企業セミナー「就職博」





業界初 インターネット就職情報サイト





業界初 Re就活

- 2011 「日本経済団体連合会」入会
- 2013 朝日新聞社・朝日学生新聞社と資本業務提携 福岡市博多区博多駅前に福岡営業所を開設
- 2015 実践型インターンシップマッチングサービス「インターン・ジョブズ」配信開始
- 2017 [20代専門]転職サイト「Re就活」フルリニューアル 東京本部を東京本社に改称、大阪本社と二本社制に 福岡営業所を福岡支店に改称
- 2019 「あさがくナビ」フルリニューアル 日本最大級のダイレクトリクルーティングサイトに グローバル人材の就職・採用を支援する「Japan Jobs」配信開始 人事担当者のためのオウンドメディア「人事の図書館」配信開始 「Re就活」20代向け転職サイトNo.1(東京商エリサーチ調査) ※以降4年連続でNo.1を獲得
- 2020 20代女性のための転職サイト「Re就活WOMAN」配信開始
 少人数制ダイレクトリクルーティング型イベント「就活サポートmeeting」初開催
 [職場体感型]採用動画「JobTube」サービス提供開始
 LIVE型・合同企業セミナー「Web就職博」シリーズ配信開始
 「あさがくナビ」ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1(東京商エリサーチ調査)
 ※以降3年連続でNo.1を獲得
- 2021 採用動画「JobTube」シリーズのラインナップを拡充
 - ・求人掲載に特化した動画「JobTube Lite」
 - ・スマホでの視聴体験を最適化した動画「JobTube 縦Lite」
 - ・報道番組クオリティのWebセミナー動画「JobTube Studio」
 - ・動くパンフレット。グラフィックで魅力を伝える「JobTube パンフレット」
 - ・動画でロールモデルに出会えるキャリア支援動画「JobTube プロフェッショナル」 20代ビジネスパーソンのためのオウンドメディア「20代の働き方研究所」配信開始 「Re就活エージェント」20代登録比率No.1(東京商エリサーチ調査) ※以降3年連続でNo.1を獲得
- 2022 本店登記を東京都千代田区へ変更 東証再編に伴い「東証プライム市場」に上場 パーパス「つくるのは、未来の選択肢」を制定 福岡支店を福岡支社に改称
- 2023 「就職博」新卒学生対象・合同企業セミナー来場数No.1(東京商工リサーチ調査) 20代ITエンジニア経験者のための転職サイト「Re就活テック」配信開始 「あさがくナビ」オリコン顧客満足度調査 学生満足度2年連続 No.1 ※2022年~2023年 オリコン顧客満足度調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位



スカウトメール・Web面接機能などを搭載。 20代の即戦力人材を採用できるサイトに

ежта хониванно No.1



あさがくナビ「就活ニュースペーパー」



AIスカウト機能やアバター機能など 最新システムを搭載。 ダイレクトリクルーティングを実現



「就活サポートmeeting」



大型 (本本本本文) (大型) (大型)

"職場体感型"採用動画「JobTube」



「20代の働き方研究所」



会社概要

商 号 株式会社学情

本社所在地 東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル7階

代表 者 代表取締役会長 中井清和

代表取締役社長 中井大志

設 立 1977(昭和52)年11月

資本金 15億円

事業内容 就職情報事業

従業員数 330名(2023年4月30日現在)



TOKYO

OSAKA

学情梅田コンパス

TEL(06)6346-6830(代)

[大阪本社]

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-10

[本 社] 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル7階 TEL(03)3593-1500(代)



KYOTO

NAGOYA

名古屋市中区栄2-3-6

NBF名古屋広小路ビル8階

TEL(052)265-8121(代)

[名古屋支社]

∓460-0008

〔京都支社〕 〒600-8008 京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング3階 TEL(075)213-5611(代)



FUKUOKA

[福 岡 支 社] 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル8階 TEL(092)477-9190(代)

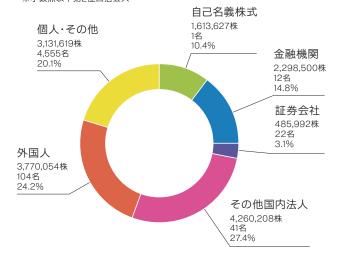


2023年4月30日現在

発行可能株式総数 50,240,000株 発行済株式の総数 15,560,000株 株主総数 4,735名

株主構成比

2023年4月30日現在 パーセンテージは所有株式数の割合 ※小数点以下第2位四捨五入



10820003(13)

業界最多「プライバシーマーク」12度目の更新

1998年に就職情報会社では第一号の認定を受けて以来、2年ごとに実施される厳格な審査を経て、業界最多更新を続けています。今後も、個人情報を安全かつ適正に取り扱ってまいります。





「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」に認証されました。

学情は、2015年12月1日付(2021年12月1日更新)で大阪市より女性が活躍し続けられる組織づくりや仕事と 生活の両立支援等について積極的に推進している企業として、『大阪市女性活躍リーディングカンバニー』の認 証を受けました。今後もより一層女性社員が活躍できる組織づくり、及び人材育成をはかってまいります。



自然を大切にする企業は、人を大切にする企業です。

公益財団法人森林文化協会の会員として、自然環境保全活動を支援しています。今後も人と自然環境とが共生していく社会づくりをサポートする等、 幅広い社会貢献活動も行ってまいります。